

金城大学短大だより No.49

平成22年12月10日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076 (276)4411
 URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

News!

本学ビジネス実務学科が
平成22年度文部科学省

**「大学生の就業力育成支援事業」
に採択されました!**



「就業力」とは、「学生が社会的・職業的自立を図るために必要な能力」と定義されています。大学教育改革のひとつとして、大学生の就業力を育成するために、優秀な取組をする大学に、国が財政的支援をすることになりました。

短期大学については、本事業に申請した83校から19校が選定されました。

**北陸の短大で選ばれたのは、
金城短大だけです。**

本学の取組は、従来行ってきたキャリア教育を更に進化させ、今日の社会状況に対応させて、「**就業力育成バージョンアップ・プロジェクト**」として作り上げたものです。

この取組は、石川県中小企業家同友会、地元白山商工会議所など地域企業の大きな支援に支えられていることも特長です。

これから5年間、学生の「就業力育成」と、学生を支える教員や保護者の「就業支援力育成」の2分野で、さまざまなプログラムを実践していきます。

平成22年度 保護者懇談会開催

平成22年9月11日(土)に今年度の第1回短期大学部保護者懇談会を開催いたしました。今年度は、午前11時から全体会として中山学長の挨拶に始まり、学生部・教務部・就職進学指導部の各部の部長から、前期の学生生活や修学の状況、就職活動報告等が行われました。続いて、短大部後援会の協力を得て、昼食として学食にて普段学生が食べているようなランチ(当日のメニューは、焼き肉風牛肉炒め+エビチリ+キャベツの千切り、ご飯、味噌汁)



を保護者の皆様に摂っていただきました。食堂の様子やメニュー等を知る機会にもなり「とても美味しくいただきました。」との感想をたくさん頂戴しました。午後は各学科別懇談会及び個人面談が行なわれ、質疑応答も含め保護者の皆様の熱意が伝わってくる充実した会となりました。参加者は延べで約150名。終了は個人面談希望者数によりクラス毎に解散となりました。



◆◆◆ 「幼教GP」特別研修会 ◆◆◆

幼児教育学科では、文部科学省質の高い大学教育プログラム(教育GP)において、特別研修会を開催しました。「子どもの育ちと遊び」と題して、おもちゃデザイナーの百町森相沢康夫先生を講師に招き、県内保育所(園)幼稚園の保育者、幼児教育学科学生330名が聴講しました。相沢先生は、子どもの育ちにおける遊びの重要性を、ご自身でデザインしたおもちゃを使ったパフォーマンスも交えながら、「遊びの中に子どもの育ちのすべてがある」と熱く語られました。休憩時間には学生も

おもちゃに触れ、有意義な時間となりました。なお、百町森のおもちゃは、短大部棟2階のナーサリールームにも設置されており、特化教育の通常の授業でも活用されています。



●●●● 希望と絆の日中友好研修旅行 ●●●●

今年度で8回目となる留学生研修旅行に今年初めて日本人学生が参加！記念すべき1泊2日の“日中友好研修旅行”(9/1~9/2)へ出発進行！！国際交流センター職員に見送られ、『せんとくん』が待っている奈良県の平城京へ出発しました。

平城遷都1300年祭が私達を歓迎し、広大な敷地に歴史的建造物が建ち並んでいたのので、暑さも忘れて平城京歴史館を見学することができました。帰り際、せんとくんに「金城の学生から日中友好を推進せんと!!」とお告げをいただき、次の目的地へレッツゴー！奈良県と言えば…奈良の大仏！奈良の大仏殿を見学しましたが、大仏の大きさに圧倒され言葉に表せない感動に包まれました。昼間の感動も冷めないまま、夜は、京都の料亭でおいしい料理を食し、お腹も心も満たされ就寝。

翌日は京都市内フリータイムとし、それぞれ

れ京都を巡り、帰路の集合時にはたくさんのお土産を持ってバスに乗り込みました。

今回の旅では、日本の文化にふれあうことができ大変有意義な旅行でした。参加者は、「平城京のような広い心で、また奈良の大仏のように大きな人間になろう！」とみんなで誓い合い、まさしく希望と絆の日中友好研修旅行でした。



***** 美術学科海外研修旅行 *****

美術学科では9月13日~19日の7日間、フランスへ海外研修旅行に行きました。

上海経由で入国したフランスは、残暑が続く日本とは違い、すでに秋に入ろうかという過ごしやすさ。ルーブル、オルセーという歴史ある美術館で芸術の伝統を感じ、郊外の街でゆったりとスケッチ、パリのカフェでランチとフランス国内を満喫しました。

今回の研修旅行は、グループ毎での地下鉄移動・昼食などが多く、うまく対応できるか心配していましたが、学生達はたくましく片言の英語とジェスチャーで街中に繰り出して

いきました。時代を超えて、ゴッホやモネと同じ場所でスケッチできた事に感激しました。



ビジネス実務学科「大阪研修旅行」



「ザ・リッツカールトン大阪 スイートルームの見学」

9月14日から17日まで、3泊4日の日程で関西へ研修旅行に行きました。初日は平城遷都1300年を迎えた奈良へ行き、東大寺や春日大社を見学しました。2日目は同志社女子大学へ行き、先生の講義を受けたり、学生さんのゼミの発表を聞いたり、交流会で話をしたり、充実した日を過ごしました。3日目は新撰組ゆかりの地である壬生の辺りや清水寺など探訪した後、大阪へ向かいました。向かった先はザ・リッツカ-

ルトン大阪。今回の研修旅行のメインです。ここではレストラン、宴会場、ウエディングなど館内の施設を案内していただいた後、従業員の方の講話を聞きました。とても貴重な体験ができました。最終日はザ・リッツカールトン大阪の朝食を頂いた後、ユニバーサルスタジオジャパンで最後の研修を行いました。4日間はあっという間で、学びの多い楽しい旅行となりました。



「同志社女子大学の学生と交流会」

幼児教育学科

既卒1年目の皆さん集まる！～9月～

幼児教育学科では、就職指導部との連携のもと、このたび初めて既卒者支援に係る事業を手掛けました。幼稚園、保育所(園)等児童施設に勤務する就職1年目の皆さんが44名参加されました。東京から夜行バスで駆けつけた卒業生もいて心打たれました。

就職から5ヵ月経過して、改めて自らの“子ども観”に光をあて、フォローアップ講座として、諸外国の先進的な保育に触れる機会をもちました。

後半には幼児教育学科の教員も多数参加し

て意見交換会をもち、予定時間を大幅に越えて活発な情報交換が行われました。

卒業生の皆さんからは、社会全体の保育に寄せる期待の大きさを実感し、保護者対応・協働の難しさを知りそして自らの技術の未熟さにも思い至りつつあるとの声が届けられました。

多忙を極める中、努力を惜しまない彼らを目の当たりにし、僅かな期間で大きく成長したことを讃え、この後、多く子ども達のためによりき保育者と育っていつてくれることを祈りたいと思います。

「企業研究Ⅰ」 卒業生座談会



ビジネス実務学科では、1年生を対象とした就職支援講座「企業研究」において、毎年恒例の座談会を開催しました。11月5日はこの春より社会人として活躍されている本学卒業生、見城亭の新木彩乃さん、中本鉄工の前川衣里奈さん、金沢ニューグランドホテルの酒井綾香さん、前田印刷の長谷かおりさん、大和の藤井沙織さんの計5名の先輩をお招きし、社会人として求められることやオフィスでの1日など日頃の講義では聞けない会社実務についての話を伺いました。

見城亭の新木さんは兼六園のガイドを、ニューグランドホテルの酒井さんはベルガールとしての接客を、そして大和の藤井さんはコートの販売接客をそれぞれ実演披露され、会場は大いに盛り上がりました。また前田印刷の長谷さんが制作に関わっている地元の有力雑誌や、中本鉄工の前川さんがPCを使ってレーザー加工した金具などの紹介を通して、学生達は企業と自身の生活との深い関わりや社会人として働くということの意義を学んだようです。

秋の風景 ～カリンの 果実が香る頃～

hrkato

カリンの果実が 香る頃

秋風ひやりと 立ち初めて
モミジやカエデは 紅に
イチョウやカツラは 黄金に
ケヤキはパサパサ 葉をすらし
ヤナギはカサカサ 葉をゆらす

秋空高く 澄みわたり
どこまで泳ぐ いわし雲
どこまで走る ひつじ雲

吐く息うっすら 白ければ
海には白く 潮しぶき
山には白く 雪化粧

やがては木枯らし 吹き荒れて
秋の色香は 離れ行く
夏の思い出 たずさえて
冬の星空 遠く眺める

カリンの果実が 香る頃
樹下に集いて 夢を語らん



第4回 白山を描こう展

本学白山美術館主催・公募「第4回白山を描こう展」に154点の作品が応募され、最高賞に白山市松陽小学校1年の野田侑里さんの「ちょうちょ」が選ばれました。この展覧会は白山をテーマに作品を募り、小学低学年、同高学年、中学の3部門に県内各地の児童生徒から動植物や風景を描いた力作が寄せられ美術学科教授ら11名が審査しました。



3部門最高賞の野田侑里さんの
「ちょうちょ」

ビジネス実務学科「リーダー研修&1年生交流手取キャンオンロードサイクリング」

残暑厳しい平成22年8月29日(日)、手取キャンオンロードサイクリングが学生14名・教員6名(サポート車運転の教員2名)の参加で行なわれました。昨年に続いての企画ですが、今年の夏は例年以上の酷暑で、当日は最高気温37度となり、熱中症が心配されました。ですが、ほとんどの参加者が約40kmを元気に走りきり、普段味わえない達成感を感じたようです。「普段体験できないサイクリングができたし楽しい合宿でした!」「綿ヶ滝での休憩が楽しかった。もっと時間をとってほしい」「最後の坂道大変

だったけど、達成感がありました」「3月のリーダー研修と4月の合宿だけでは物足りなかったので、今回はとてもいい企画でした」などの声が聞かれました。夜はパーベキューやスイカ割り・翌日は白山比咩神社散策などの企画があり、2年リーダー・1年生とも楽しい時間を過ごせたようで、とても交流が深まりました。



幼児教育学科「食育着ぐるみ劇公演」



生活リズムモンスター「早寝・早起き・朝ごはん」



共催 白山市・金城大学短期大学部

10月3日(日)の美川文化会館を皮切りに、白山市内の16会場(JR松任駅前広場・白山市内保育園、幼稚園)で、幼児・親子を対象とした食育着ぐるみ劇公演を、本学幼児教育学科全2年生が16グループに分かれて行いました。鶴来クレインでの最終公演までに1200名を超える幼児を集め、白山市共催の公演活動を終わりました。

今回の公演は、3年前の白山青年会議所が行った「早寝早起き朝ごはん」の啓発活動を引き継ぎ、3年間の準備期間をかけ、幼児向きに「生活リズムの大切さを知らせる」ことを基調とした着ぐるみ劇を完成させました。特徴

として16チームの操演の方法は異なり、各グループでの創意工夫を重ねた表現方法になっています。着ぐるみ劇をとおして、表現方法などの質の向上に期待しています。

また、この公演の結果として、白山市内の幼児に、「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発効果が根付くことを期待しています。



第2回目JR松任駅前広場での公演(10/16)

美術学科 受賞者

オフィスアート2010優秀賞3名中2名が本学美術学科生

優秀賞：瀧本亜矢（㈱北陸銀行金沢支店）

優秀賞：宇賀神舞・鳥山沙愛・大塚朋恵
（㈱あおぞら銀行金沢支店）

本学美術学科生「最優秀賞」ダブル受賞の快挙

動画部門 最優秀賞：河村 千春

入 選：杉森 彩菜

静止画部門 最優秀賞：上乗まりな

入 選：岩尾 優子

宇賀神 舞

石川県印刷工業組合（IPIA）イメージポスターコンペティション（2年連続、金城が最優秀賞）

最優秀賞：藤本 智帆

佳 作：橋本 雅志・瀧本 亜矢

第37回石川県デザイン展

《II. 学生部門》

銀賞「unicef支援ポスター」 藤本 智帆

銅賞「Design×Fashion

magazine LINK Poster」 橋本 雅志

奨励賞「九谷焼カタログの表紙デザイン」

林 真美

・平成22年10月21日(木)～24日(日)

・金沢21世紀美術館B1 市民ギャラリー B

就職進学指導部 文部科学省「学生支援推進プログラム」事業 『‘Face to Face’の就職支援』 ～就職支援専門職員の声～

◆求人開拓担当：能瀬 勇さん

私の仕事は求人開拓です。1社でも多くの求人を獲得できるよう、一般企業や医療機関などへほぼ毎日訪問し、その数は1年間で約750社に達しました。求人をいただくだけでなく、本学学生の素晴らしさを企業の方に知ってもらうことや、企業の様々な情報を学生に提供することも重要な仕事と思い、懸命に取り組んでいます。

◆学習支援担当：木谷 友紀さん

1年後期から「筆記試験対策勉強会」を行い、

まずは就職活動の意識付けに取り組んできました。春休みからは、履歴書記入や面接のアドバイスなど、学生一人ひとりの活動状況を把握した上で、個々の希望や状況に合わせた対応を心がけています。就職活動を通して学生が成長するのを間近に感じることができ、私自身の大きな喜びとなっています。



平成21年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部	
科 目	金 額
学生生徒納付金	2,399,958
補助金	823,966
その他	189,673
基本金組入額	-235,192
消費収入の部(合計)	3,178,405

消費支出の部	
科 目	金 額
人件費	2,111,722
教育研究経費	728,587
管理経費	434,379
その他	81,304
消費収入超過額	-177,587
消費支出の部(合計)	3,178,405

貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部	
科 目	金 額
固定資産	9,554,153
有形固定資産	9,194,420
その他の固定資産	359,733
流動資産	2,481,740
資産の部(合計)	12,035,893

負債・基本金・消費収支差額の部	
科 目	金 額
固定負債	2,258,364
流動負債	693,397
基本金	10,903,800
消費収支差額	-1,819,668
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	12,035,893

第35回 金城祭

10月23、24日、第35回金城祭が行われました。今年も同時開催の大学が多い中、多くのお客さんを迎えることができました。昨年と同数用意したパンフレットも初日に無くなるという盛況ぶりでした。ゲストライブにはHi-Fi Campを迎え、青空のもと大いに盛り上がりました。今年は久しぶりに短大の中庭にも模擬店が復活し、予想以上の盛況ぶりに実行委員の学生も自信をつけることができました。



▲ゲスト：Hi-Fi Camp



大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付 (24時間)

●音声ガイドに従って資料番号を入力して下さい。
IP電話 050-8601-0101

●資料請求番号 160793 2日ほどで資料が届きます。
※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。



編集後記 観測史上一番の暑さと言われた今年の夏…私は車のエアコンが完全に壊れていたおかげで、サウナ代が浮きました。そんな夏が終わったと思ったらあっという間に、もう冬の気配です。年々、春や秋が短くなっているように感じるのは私だけでしょうか？

(サマーボーイ)